郷の集い

発行
新郷小学校
愛護会文芸部
編集責任者
森崎　穆
印刷
久野印刷㈱

遇感

学校長　林　五十二

昭和五十三年度も早一学期の終わりを迎えようとしています。今春の本校職員の異動は事務職員一名だけで伊藤先生が福祉センターへ転勤して代わりに大野郡朝日小学校から木村晴美先生が着任しました。

たった一人の職員異動にもかかわらず愛護会の歓送迎会には例年以上の会員がお集りになられたのは学校を愛し職員を大切に思っておられる日頃のお気持の現われとひしひし感ぜさせられました。

昨年発足した校舎改築期成同盟会のご活動によって、校地確保の問題も幾多の困難を乗り越えて解決しましたのも、愛護会の皆さんの愛郷心と愛校心の発露にちがいありません。

六月の母親学級の自主的な除草奉仕や雨中のプール清掃奉仕作業には愛するわが子がよりよい環境の中ですくすくと育ってほしいとの祈りがこめられていることが感じさせられ感謝の気持で一ぱいです。私達本校職員はこの心に応えるよう一層心を引きしめ教育の充実を期する次第です。

六月中頃に高等学校の教育課程改正の答申が新聞に発表されて、又一段と教育問題が論議されるようになって参りました。小学校では既に新指導要領が改正されて今年から移行措置がとられ五十五年から新指導要領の完全実施ということになっています。したがって児童の教科書が変わるのは五十五年四月です。今年と来年はその準備期間というわけです。

こうした教育の見直しは九割以上の生徒が高校に入学するようになり、中学であれほど受験勉強に明け暮れながらそれでも中には小数や分数の計算さえもできない生徒が混じっていることや非行少年が次第に低年令化の傾向を強めていること、体位は向上しているのにかかわらず体力がそれに伴っていないことなどから教育の危機感が高まって来たことによるものです。

それで、今後の教育課程の改訂では、「ゆとりがありしかも充実した教育」を方針の第一に掲げているのです。入学試験は記憶力を試すだけのものですから、一つでもより多く記憶させようということで、いわゆる詰め込み教育に走りがちであったことを反省して生活に生かすことができる基礎基本となる知識や能力をひとりひとりの子供の個性にあわせてしっかり身につけさせて行こうということです。

親とは業の深いもので我が子が他人よりも優れた子になって欲しいと願うのは皆同じです。然し、子どもにはそれぞれに個性があり天与の素質があります。これを大切にしないで、欠点だけを取りあげてこれを矯正しようとするのは、「角を矯めて牛を殺す」ことになりかねません。それよりも我が子の「良さ」の発見につとめ「良さ」を認め、励まし、勇気づけて「やる気」をおこさせることが大切ではないでしょうか。全部が優れていればそれに越したことはありませんが、そんな子は滅多にいるものではありません。何か一つの技でも得意なものがあればそれを大切にしていきたいものです。これが自信の幹となりこの幹をもとにして枝葉をひろげ、一人前の人間という樹木に育っていくものです。

学校教育の改訂を機会に家庭教育のあり方も今一度見なおして見ようではありませんか。

ごあいさつ

会長　坪田　万右エ門

うつとおしい梅雨空が続く季節となって参りましたが、会員の皆々様にはお変りはございませんか。

この度不肖私が岡田会長の後を引継ぐ事になりました。前任中は大変お世話になりまして有難うございます。私もまだまだ未熟もので大役を果せるような人間でありませんので、先輩の方々の御指導と皆々様方の支援によって任期を務めさせて頂きたいと思いますのでよろしくお願いします。

新郷小学校も土地改良事業にともない敷地の拡張と又改築と議員さんを始め有志の方々の努力によって、気運が盛り上っている事は大変有難いと感謝しております。

本会の母親学級が出来まして今年は二十七年目になるそうです。今では二代目の方々による運営に変りつつあります。このように時の流れと共に町又は関係者の理解により財政的な負担も少なくなりました。しかし我々周囲を見つめると少しづつ豊かさのある生活が出来るようになった反面、これに反するように心のゆとりがないような生活に変りつつあるよう思います。心の豊さに乏しさを感ずるようなりました。最近の少年犯罪の低令下、又不純行為、又こんな事位でと?単純な原因で自殺する子供がふえて来ました。これらの事を考えるに「子供の幸せを願う」親心は皆同じです。どうかよい親であるように、又ほのぼのとしたよい家庭になる様お互様努力しましょう。子供が「すこやかに育って欲しい」と願う心で行事に参加し聞いたり話合って下さい。県郡Pが本年は家庭教育を充実する活動を目標にしております。お互い様家庭でのあり方を見直して行きましょう。たりない者ですが、今後一生懸命努力しますので皆々様方の御協力をお願いします。

ごあいさつ

副会長　山崎　久満

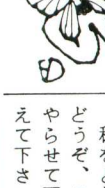
今度、不肖私が皆様方の御推挙によりまして、新郷小愛護会の副会長を受けるにあたり、一言御挨拶申し上げます。

副会長問題については長らく会員の皆様には御心配をかけました事、まずもって深くおわび申し上げます。

六月中ばをもって私が引き受けする様になったわけですが、なにぶんにも未熟者でありまして、まして伝統ある愛護会の副会長という大役を努めるとなりますと引き受けはしたものの心配やら不安がつのるばかりです。しかし、私も子を持つ親の一員として愛護会発展のため力をそそぎたいと思いますので、会員の皆様方の御理解と御協力をよろしくお願い致します。

我新郷校に於ては、現在校舎改築という一大事業が持ち上りすでに建設期成同盟会も結成され用地の問題についてはすでに皆様方の大変なる御協力によりまして確保されています。

この上は、一日も早く立派な校舎が建設されます様に用地の埋立、校舎建設等について町に対して大運動を発展せねばならないと思いますので、会員の皆様方には今後とも一層の御理解と協力をよろしくお願い申し上げます。



ごあいさつ

副会長　新郷　美枝子

この春より長男が一年生、子供が学校にお世話になります以上いつかは何かのお手伝いせねばと心に思っておりました。ところがまだ学校の諸先生のお名前もよく知らない私にこの大役を是非にと聞きました時はほんとうにびっくり致しました。

まだ何も知らないからと尻込みしてもどうしてもとの事で、エイどうにかなるだろうとお引き受けして三ケ月過ぎました。家の都合等で会合にも欠席する等関係の方々にはご迷惑ばかりおかけしております。

時折り出ます会合で色々の学校の行事、運営、その他一つ一つ見聞きし学んでいます次第です。何か少しでもお手伝いが出来てつつがなく終えて行けたら幸いと思っております。

転任ご挨拶

事務　木村　晴美

三校へ通っていた頃、いつも、バスの中から見ていました。何の気なしに眺めていた、その学校で、今はこうして働いています。何か、運命的なものを感じます。

さて、最初の頃は、自分の仕事、人間関係、外部との接触、その他もろもろの不安でいっぱいでした。どうにか、三ケ月過ごしてまいりましたが、まだまだ不安は尽きません。

学校事務職という立場上辛いこともありますが、若い今、自分のために、とにかく、何でもやり、何でもできるようになりたいと思います。そして、欲ばりな私としては、今のうちにやりたいこと、好きなことはすべてやりつくしてしまいたいと思っています。

私をとりまく、みなさまどうぞ、この私めに何でもやらせて下さい。何でも教えて下さい。

母親学級長の就任にあたり

母親学級長　吉江ひな子

螢追う候となりました。このたび、私が伝統ある母親学級のお世話をさせて頂くことになり、郷の集いの紙面をお借りしてご挨拶を申し上げます。

私は、新郷小学校の長い伝統ある母親学級に何年も何回も参加させていただきました。私は前任者のすばらしい活躍と実績の後を受け継ぐことになりましたが不安と心配でいっぱいです。もとより浅学非才の身ですから先生や、お母さん達のご指導とご協力にささえられながら一生懸命に任務を全うしたいと思いますので是非ご協力下さいますようお願いいたします。

母親学級は、子供の家庭教育、地域社会での教育について先生方の指導を受け、お母さん達と共にもう一度学校に入ったつもりで真剣に勉強したいと思います。学級は、お母さんの勉強の場であり、生涯教育の場であると思います。

本年も種々の行事が予定されています。皆さんの貴重なお時間をお借りしての学級ですので、どうか短時間で意議ある学級が開催されますように頑張りたいと思いますので是非皆さんも仕事等お繰合せして参加して頂きますようお願いいたしまして、私の挨拶といたします。

新入園児に思う

高橋　孝子

若葉もゆる頃幼稚園に入園して早や三ケ月、一面に広がる青田に梅雨が更に深さを増している今日です。

泣いてあまえた我子も一言一言親の意見に逆う様になり、それが成長のしるしかと思うと、嬉しいやら、はがゆいやら。

これから長い人生の出先に先立ち、多くの上級生と共に学園生活を送る中で、幼ない我子には、よく遊んで我慢の出来る子になってほしいと願っている私です。

一年生になって

斉藤　麗子

「いってきまーす」。四年目を迎えたこの言葉も、今年は一段と大きくなったような気がします。背中に大きなランドセルをしょって、張り切って出かけます。最初の頃は重くて肩が痛そうでしたが、今ではもう慣れたのか痛いという言葉も聞かれなくなりました。

宿題も帰ってからすぐするらしく、私が帰ると見せてくれるようになりました。私達が習った頃とは違うので教える事も出来ず、かえって一諸に勉強させられます。一年生の生活にまだ慣れる事が出来ないのか、学校を休む事が多くなって心配です。早く学校生活に慣れて毎朝元気な「いってきまーす」を聞く事が出来る様に健康ですなお子供に育ってくれるようにと思っています。

きくぐみに入園して

土田加代子

子供の成長にはびっくりするばかりで、保育園を終了してはや、幼稚園の年小組に入園する様になりました。保育所と幼稚園、始めはとまどった様子でしたが今では毎日毎日がとっても楽しいようで、喜んで朝通園する姿を見て、安心しています。今年からは、新郷校に三人の子供がお世話になりなにかと手まどりになるかと思いますが、よろしくお願いします。より一層明るく健康で素直な子に育ってほしいと願っている次第です。

親の立場

小木　安雄

子供の将来生活慣格を考えると共に責任感を植え付けることが大切だと思います。

厳しさと理性と言うたずなを握るのはやはり男であり父親ではないでしょうか。

よく子供から責任感とはどんなことかと聞かれるのですが、それで親は友達が困らないように約束を守ることだと教えました。

子供でも大切なことは、責任感だと思います。

修学旅行

高平

わたしたちは、五月十六、十七日に、修学旅行で、京都、大阪、奈良へいきました。その中でいちばん心に残った所は、ポートタワーでした。エレベーターで登っていき、ついにこわいてっぺんのところへ足をおき、歩きました。すると、ポートタワーがゆれたようになったのです。わたしは、おもわず、

「キャー、ゆれてる。」

と、いいわめいていました。そして、景色をみて港めぐりになり、わたしは、船にのりました。

水がたいへんよどれていました。くらげも、うらやましそうにみていました。楽しかったです。

小木

ぼくの、一番の思い出は旅館で寝るときです。寝るときに、先生が、おそろしい話をしました。ぼくの寝る場所は、一番はしっこですから、その話を思い出してしまって、おそろしかったです。だけど、となりの人たちが、とてもうるさいので、それにつられて、おそろしい気持は、だんだんなくなりました。今度は、となりの人がうるさくて全然ねむられませんでした。ぼくはつかれているのに早くねむられないかな、いつねむられるのかなあ、と思っているうちに朝になってしまいました。

山崎

ぼくは、印象に残ったのは、ポートタワーです。とくに頂上に上がった時は、広々としたけしきに、うっとりし、体をのり出してしまいそうでした。下を見ると、アリのような人間がはいまわっているようでした。ふと見ると、大きな港がよこたわっていて、いかにも港神戸らしい姿でした。

しかし、海の色は、なんともきたない風景です。それは、外国とのいききがはげしい所、しかたありません。それから船に乗って港めぐりをしたとき、しお風が、ほんのりかよってきたことが頭に残っています。

ぼくは、この港で日本の産業をみました。

高戸

ぼくは、修学旅行で一番楽しかったことは、旅館の中でおみやげを買ったり遊んだことです。その店ではじめに、ぼくのを買おうと思いましたが、家族のおみやげを買いました。そのおみやげは、あかちゃんのです。それは、かわいい人形でした。部屋に行ってみんなと、楽しい遊びをしていました。そのあと、ふろに入って、ふろの中で、みんなと、ゆをかけあって楽しく遊びました。そして、みやげをもっと買おうと思ったけれどやめて、ジュースを買って飲みました。

お子さんの目はだいじょうぶ？

最近、小学生に近視がふえてきました。福井県は、全国でも指折りの近視率の高い県ですが、新郷小学校も四月の測定の結果、よくありませんでした。

そこで、今後の対策のめやすとして、目に関するアンケートをとってみました。

これを機会にもう一度、子供達の目について注意してみようではありませんか。

目に関するアンケート（五月）

1. テレビの見方
　a 見ている時間
　　1時間まで　10人
　　2時間まで　34人
　　3時間まで　28人
　　4時間まで　8人　43%
　b ねころんで見ている（ときどきも含めて）　85%
　c テレビまでの距離
　　1mまで　10人
　　2mまで　44人　66.6%
　　3mまで　27人
2. 勉強の仕方
　机で　47人
　ねころんで　35人
　スタンドをつかないで　35人　43%
3. 食物のすききらい　66人　81%
4. 睡眠時間
　8時間以下　15人　18.5%
　9時間まで　44人
　10時間　22人

◎近視になる原因として

1. 目の疲労
　a 手様筋の緊張
　　①細かい物を見る
　　②長時間見つめる（30分から視力が急に落ちる）
　　③うすぐらい所で見る（100ルクス以下は非常に疲れる）
　b 瞳孔運動の矛盾
　　①テレビ（うす暗いところで）
　　②螢光燈の光が直接目に入る
2. 目の栄養不良
　　①ビタミンA、B、D
　　②カルシゥム
3. 休養不足

が、あげられます。

予防法

1. 学習
　①机にすわって勉強する
　②螢光燈は、明視スタンドの15w～20wを使用
　○机の左前に置く
　○光が目に入らないよう
　○明るさ
　　机の上100～200ルクス
　　本の所200～300ルクス
　③30m以上はなして読む
　④かくして書かない
　　女子の長髪
2. テレビ
　①視る距離　2～3m
　②体をおこしてみる
　③室内は電燈をつけておく
　④視る時間は2時間まで
3. 食事
　①すききらいしない
　②食事が進まなかったら間食をしない
　③間食は菓子類よりも果物を多くとる
　④ビタミンB1、B2、Aをとる
4. よくねむる
5. 戸外で遊ぶ

母親学級年間計画

五月　開講式
　　授業参観、開講式
　　講話
六月　授業参観、健康運動
　　草取り、（学級懇談をしながら）
七月　研修旅行
　　（能登半島めぐり）
九月　民謡練習
　　（夜、体育会の前日）
十一月　授業参観、
　　親子レクレーション
　　学級懇談会
二月　学習発表会
三月　母親学級修了式
　　講話、反省会、
　　記念写真
交通安全母の会
○交通安全期間中
　街頭指導
○自転車教室

保健委員

年次計画案　又出場予定のもの

○六月十九日
　プール清掃　午後一時三十分
○八月上旬
　子供会町民ソフトボール大会
　新郷地区一チーム出場の予定
○九月第三日曜日
　小学校運動会参加
○十月八日
　町民体育祭小学生の部に参加
○来年一月カルタ大会
○三月
　親子卓球大会

補導委員会年間計画

○五月　三国祭、補導
○七月～十一月
　危険箇所査察
○七月　自転車教室
○五月　十二月　春冬
　子供の日、クリスマス会
○七月～八月
　夏休みラジオ体操
○八月～十二月
　廃品回収「夏冬二回」

文芸部より

本年も「郷の集い」を二回発行する予定でおります。

今回は役員改選期のため「新任あいさつ」および、目の近視の事についてのアンケートならびに注意事項を主とした編集となりました。

次回は、三学期に発行の予定ですので、会員皆様のご意見をお寄せ下さい。

家庭と学校を結ぶきずなの一つとしての「郷の集い」は、こうあるべきだとか、そのほか小さなミニ、ニュース的な事がらでもけっこうですので自由な投稿を、地区の文芸委員までお寄せ下さるようお願いします。